
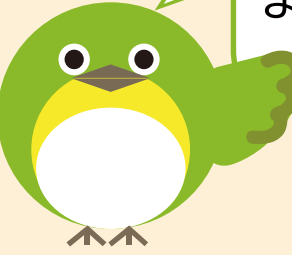


## 6. 「景観」を考えたまちづくり




豊かな自然や昔ながらのまちなみなど、  
すでにある景観を守っていくことも大切だけど、  
新たに景観をつくり出していくことも大切なんだよ。




大分県内で行われた、景観を考えたまちづくりの事例を見てみよう。

### 大分市 しょうわどおり 昭和通り交差点



夜の景観も  
きれいだなあ。



あまり使われていなかった広場を、  
人が集まる広場に生まれ変わらせたんだって。  
交差点の4つのすみに広場があるのは、  
全国的にもめずらしいんだよ！

つくみし つくみがわ  
津久見市 津久見川



つくみがわ  
ここは津久見川！  
できる限り自然な川に  
なるように  
石積みをしているんだよ！  
ちいき  
地域の人達と一緒に  
デザインを考えたそうだよ！



さいきし しろやまさくら  
佐伯市 さいき城山桜ホール



スーパーのあと地を利用して、  
みんなが集まれるホールや広場を作ったよ！  
市民会議をひらいて、たくさん話し合いを  
したそうだよ！



良好な景観は、いろいろ  
な人達が協力してつくって  
いるんだね。

